

委員会調査(研修)報告書

N.O.

令和元年5月8日

胎内市議会議長

薄田 智 様

(報告者) 総務文教常任委員会

委員長 八幡 元弘

総務文教委員会閉会中所管事務調査について、
議会会議規則第110条により、下記のとおり報告します。

調査・研修日時	自 平成 31年 4月 17日 至 平成 年 月 日 日 時 泊 日 (1日間)	調査・研修場所	・第三の居場所 ・いちごカンパニー株式会社 ・お試し移住体験住宅
調査・研修事項	①第三の居場所 ・第三の居場所の整備状況について ②いちごカンパニー株式会社 ・旧鼓岡小学校の活用状況について ③お試し移住体験住宅 ・移住体験住宅の状況について		
調査・研修出席者(参加者)	八幡元弘 坂上清一 渡辺俊 桐生清太郎 天木義人 小野徳重 坂上隆夫 薄田智 (議長)		
相手方(対応者)	・第三の居場所 佐久間伸一学校教育課長 ・いちごカンパニー株式会社 佐藤堅一代表取締役社長 五十嵐松一取締役 ・お試し移住体験住宅 小熊龍司総合政策課長		

調査の結果または概要

①第三の居場所

第三の居場所は、旧総合グラウンド交流棟をリフォームし、整備した施設である。スタッフは、常勤3名であり、必要に応じてパート等を確保し、運営していく。対象者は、胎内市内の小学校1～6年生である。活動内容は、学習サポート・体験活動・安心な居場所・生活リズムづくりが主なものである。

②いちごカンパニー株式会社

いちごカンパニー株式会社は、旧鼓岡小学校（廃校）を活用したLEDの光と空調をコントロールしていちごを栽培する完全閉鎖型の植物工場である。

中山間地の人口減少、少子高齢化などの農業の課題を解決し、活性化することを目指して取り組んでいる。

③お試し移住体験住宅

移住体験住宅（T-Bas e 1号）は、旧胎内市教職員住宅をリフォームし、胎内市での移住を検討している方に移住体験できるように家具・家電を揃えた住宅である。間取りは2DK、自動車1台分の駐車スペース付きである。立地としては、市外にも近く胎内リゾートエリアにも近接しており、胎内市の良さを体験できる場所である。

調査の所見・感想

①第三の居場所

全国でも10か所しかなく県内では唯一の施設であり、新聞にも大きく取り上げられ注目されている。これから運営していく施設であり、課題もあるかとは思われるが、利用者にとって有意義な場所となることが望まれる。

②いちごカンパニー株式会社

6年目を迎える、知名度も高まってきている。現在は、越後姫に加え、とちおとめの栽培も手掛けている。収量を現状の1.5倍に増やせ採算がとれるとのことであるが、大規模化には設備投資が必要であり、LEDを増やすとランニングコストがかかるなどの課題がある。

③お試し移住体験住宅

閑静な住宅街にあり、低価格で気軽に利用できる住宅である。近くにはフルーツパークがあり、そこで収穫したぶどうを使用し評判の良いワインを毎年製造しているなど、胎内市の良さを実感できる土地である。